

## 令和 8 年度 南ユーカーリが丘自治会 第 1 回街並み維持推進委員会 議事録

日 時： 令和 8 年 7 月 19 日（日） 10:40 ～ 11:10

出席者： 副会長、会計監査、総務部長、防犯部長、防災・資源回収部長、行事部長、福祉担当、  
自治会館運営担当

### 1. 推進委員会設置にあたり

資料に基づき目的及び方向性について委員長から説明

街路樹、街路灯、防犯カメラ、ごみステーションなどの管理、運営は自治会各部で行っているものの、街並み維持を前提とした全体的な管理状況が把握できておらず、また各部を跨いだ取り組みの推進に遅れが出る懸念もあることから街並みを維持するための各種施策の検討を含めて委員会で推進検討し班長会議に諮問することを目的とする。

また、街並み維持管理基金の取り扱い方向性を検討するとともに、南ユーカーリが丘開発当初から約 30 年が経過し各世帯の庭づくりに対する意識の変化を踏まえ、街並み維持管理費を活用した自治会主導による有料サービスの在り方についても検討する。

### 2. 具体的な取り組みについて

当面の課題の継続として、街路灯の腐食状況の確認、インターロッキングの破損状況などの確認を行い修繕が必要かどうか判断していく。

また、剪定、消毒などの有料サービスについては、街並み全体の統一した実施により効果が出る部分も踏まえあり方を検討する。

### 3 委員からの意見

- ・ 道路や街路樹などとりまとめ後は自治会で補修するのか。

→ 本来、自治体が補修すべき事項は佐倉市あて要望を行っていく。自治体で賄えない部分については自治会に対応することになるが、班長会、役員会、総会等で決議していく。

- ・ 南ユーカーリが丘は石積みが特徴であるが、排水や植栽などの影響で腐食し安全性に問題が出るのではないかと。今すぐという訳ではないが定期的な確認が必要だと思う。

→ 街並み全体としてはロックガーデンヒルズという名の通り石積みの特徴である反面、分譲後は各世帯の管理となっているため、擁壁の部分を含め安全性に不安な部分がある。将来的に腐食より安全性に問題が出てくる可能性について山万とも意見交換しながら今後の対応を考えていきたい。

- ・ 歩道が狭い場所がある割に植栽がはみ出ている部分もあり通行に支障が出るところがある。どのように対応すべきなのか。

→ 植栽は各世帯の管理になるので自治会としては、全体的な依頼とならざるを得ない。歩道が狭い部分については通学路でもあるため全体的な確認の上必要に応じて佐倉市へ要望を行ってきたい。

- ・ 戸建てではない部分の道路沿いなど雑草がひどいところがある。誰が管理しているかわからいが放置されている状況である。  
→ 所有者が判明すれば依頼はできるが、不明な部分は山万と相談しながら対処していきたい。
- ・ 自治会未加入や街並み維持管理費を納入していない世帯への対応など方向性も必要ではないか。  
→ 山万が開発当初に街並み維持のため基金や管理費による全体剪定、消毒など行ってきた経緯があるが、山万以外から購入した世帯もあるし賃貸によりオーナーと連絡が取りづらい世帯もある。当初想定した一律の有料サービスでは各世帯の庭づくりの意向に対応できなくなっているのも事実。ただし消毒については全体的な施工により効果が期待できるので続けていくほうが良いのではなか。ただし今後の物価高騰によりさらに回数等の制限が出てくる可能性もある。
- ・ 街並み維持管理基金の取り扱いについてはどうか。  
→ 使用用途を考えて無理やり使うのではなく、どの様に使用すべきなのかを検討し、総会で決議ができるよう方向性を協議していきたい。

#### 4 今後の対応

当面は出来ることから始めていきたい。

インターロッキングの調査や街路灯の腐食などスケジュールを決めて調査の上、班長会で協議、佐倉市への要望の是非について進めていく。

次回の開催 ： 令和8年9月13日（日）10:30～